

第28回腎癌研究会プログラム

開催日:平成16年10月30日(土) 9:30~15:30

会場:ばるるプラザ京都5F会議室(京極)

主 題:腎癌の基礎研究と先端医療

開会挨拶(9:30~9:33)

Sesson 1(9:33~10:09)

座長:中尾昌宏(京都府立医科大学・泌尿器科)

1. 腎細胞癌における S100A1 および S100A10 蛋白の特異的発現
高山達也(浜松医科大学・泌尿器科)
2. 腎細胞癌における TGF- β 受容体の予後因子としての検討
宮嶋 哲(慶應義塾大学・泌尿器科)
3. 腎細胞癌の進展における EGFR の重要性と EGFR 特異的阻害剤 Gefitinib (Iressa)による分子標的治療の可能性
朝隈純一(防衛医科大学校・泌尿器科)
4. 淡明細胞型腎癌における MET 蛋白の活性化についての検討
中井川 昇(横浜市立大学医学部泌尿器科)

Sesson 2(10:09~10:45)

座長:野々村祝夫(大阪大学・泌尿器科)

5. 自己活性化 T細胞を用いた免疫療法 - 第二報 -
小林博人(東京女子医科大学・泌尿器科)
6. 進行腎細胞癌症例に対するテーラーメイドペプチド癌ワクチン療法
西谷真明(徳島大学医学部・泌尿器科)
7. ヒト腎癌細胞の浸潤リンパ球からの B7-H1 を介する免疫逃避機構とその遮断効果
和田孝浩(熊本大学医学部・泌尿器科)

特別講演(10:45~11:45)

「腎癌予防への戦略」

座長:内藤誠二(九州大学・泌尿器科)

演者:西野輔翼(京都府立医科大学・分子生化学)

ランチョンセミナー(12:00～13:00)

「消化器癌に対する免疫遺伝子治療 - 腫瘍抗原ペプチド療法から遺伝子治療へ - 」

座長：三木恒治（京都府立医科大学・泌尿器科）

演者：山上裕機（和歌山県立医科大学・外科学第2講座）

総会(13:15～13:35)

シンポジウム(13:35～15:25)

「ミニ移植」

座長：藤岡知昭（岩手医科大学・泌尿器科）

高上洋一（国立がんセンター中央病院・幹細胞移植療法科）

S1. 腎細胞癌のミニ移植マウスモデルにおける GVT の病理学的検討と GVHD 軽減の工夫」

原野正彦（九州大学・泌尿器科）

S2. 「転移性腎癌に対する骨髄非破壊的同種造血幹細胞移植の経験」

賀来春紀（岡山大学医学部・遺伝子細胞治療センター）

S3. 「転移性腎癌に対する骨髄非破壊性同種末梢血幹細胞移植の経験」

大森 聡（岩手医科大学・泌尿器科）

S4. 「進行性腎細胞癌に対する RIST-新潟大学での経験 - 」

若月俊二（新潟大学医学部・泌尿器科）

S5. 「治療抵抗性腎癌に対するミニ移植療法」

平家勇司（国立がんセンター中央病院・幹細胞移植療法科）

閉会挨拶(15:25～15:30)